
©Shigeto Imura

Tomotaka Seki

ヴァイオリン：関 朋岳

『究極の室内楽』

～気鋭の若手実力派による弦楽四重奏～

Ultimate Chamber Music


©Smile Style Studio

Saki Tozawa

ヴァイオリン：戸澤 采紀

ヴィオラ：島方 暸

Ryo Shimakata


©Masatoshi Yamashiro

チェロ：佐藤 晴真

Haruna Sato


©TOMOKO HIDAKI

ヤナーチェク:
弦楽四重奏 第1番 ホ短調
「クロイツェル・ソナタ」JW Ⅶ/8
Leoš Janáček:
String Quartet No. 1 in E Minor, JW VII/8, "Kreutzer Sonata"

メンデルスゾーン:
弦楽四重奏 第1番 変ホ長調 作品12
Felix Mendelssohn:
String Quartet No. 1 in E-Flat Major, Op. 12

シューベルト:
弦楽四重奏 第14番 ニ短調 D.810「死と乙女」
Franz Schubert:
String Quartet No. 14 in D Minor, D. 810, "Der Tod und das Mädchen"

2021 **3.6**（土）指定席
14:00開演／13:30開場

一般4,000円　学生2,400円　ハーフ60 2,400円

当面の間、感染対策のため座席定員を減らしての開催となります。（チャリティシートの設定はございません）
中止・振替等が発生する場合がございます。最新の情報は宗次ホールホームページまたはお電話でお問い合わせください。

チケットのお求めは
1月10日（日）
10時より 販売開始
発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL：052（265）1718
「学生」「ハーフ60」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。
「学生券」＝小学生以上25才以下の学生が対象。「ハーフ60」＝後半のみの当日券。事前予約受付不可。
● チケットぴあ　TEL：0570（02）9999［Pコード：191-833］
● 名鉄ホールチケットセンター　TEL：052（561）7755

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。　※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall
営業時間：10：00 ～ 16：00
※13：45以降に開演の公演がある場合は18：00まで営業

『究極の室内楽』～気鋭の若手実力派による弦楽四重奏～

Ultimate chamber music

前途洋々たる日本の若き演奏家たち。
彼らが国際コンクールに優勝したり入賞することも稀なこととは言えなくなって久しい。
ここに集う４人も、すでに数々のコンクール歴、演奏歴を誇る精鋭たちだ。
一人一人がソリストとして活躍する一方、意気投合して室内楽にも取り組む。互いの芸術性を尊敬し合い、
室内楽をこよなく愛する４人による弦楽四重奏。天賦に恵まれ、若い演奏家らしいエネルギーに満ち、
それでいて勢いにまかせない精緻なアンサンブルに期待が高まる。寄り添い、時に拮抗する４人のヴィルトゥオーソたち―
今この時にしか生み出せない音楽がここにある。それは、私たちの想像を遥かに超えて飛翔するのだ。



関 朋岳（ヴァイオリン）
Tomotaka Seki, Violin

第16回東京音楽コンクール弦楽部門第1位。第64回全日本学生音楽コンクール小学校の部東京大会第1位。第65回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会第1位。第87回日本音楽コンクール入選。これまでに日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団等と共演。現在NHK交響楽団アカデミー生として、定期演奏会や地方公演、海外公演に参加している。東京音楽大学アーティストディプロマコースに特別特待奨学生として在学中。原田幸一郎、神尾真由子の各氏に師事。
使用楽器は（株）日本ヴァイオリンから貸与されているFrancesco Gobetti。



戸澤 采紀（ヴァイオリン）
Saki Tozawa, Violin

85回日本音楽コンクール最年少（15歳）優勝、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリンコンクール第2位（最高位）等、数々のコンクールで入賞。これまでに、ローザンヌ室内管弦楽団、読売交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団など国内外のオーケストラと共演。現在、ヴァイオリンを玉井菜採、ジェラール・プーレの各氏に、室内楽を原田幸一郎氏に師事。江副記念リクルート財団第48回奨学生。現在、東京藝術大学2年に宗次徳二特待奨学生として在学中。
使用楽器は、文京楽器の協力によりBeare's International Violin Societyより貸与されたMatteo Goffriller。



島方 瞭（ヴィオラ）
Ryo Shimakata, Viola

1997年北海道札幌市生まれ。これまでにヴァイオリンを富岡雅美、佐藤郁子、藤原浜雄、マルクス・ヴォルフ各氏に師事。第69回全日本学生音楽コンクール高校の部全国大会第2位及びサントリー芸術財団名器特別賞、第39回霧島国際音楽祭賞を受賞。第91、93、96、98回桐朋室内楽演奏会やプロジェクトQ第12.15章、国際音楽祭NIPPON、NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」などに出演。これまでに室内楽を原田幸一郎、北本秀樹、漆原啓子、徳永二男、磯村和英、山崎伸子、藤井一興各氏に、ヴィオラを鈴木康浩氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）ヴァイオリン科を首席卒業、同大学ソリストディプロマコース修了。2018年に渡独し、現在ドイツ・ミュンヘン州立演劇音楽大学在学中。MLMナショナル管弦楽団メンバー。



佐藤 晴真（チェロ）
Haruma Sato, Cello

2019年、長い伝統と権威を誇るミュンヘン国際音楽コンクール チェロ部門において日本人として初めて優勝して、一躍国際的に注目を集めた。18年にはルトスワフスキ国際チェロコンクールにおいて第1位および特別賞受賞など多数の受賞歴を誇る。すでに国内外の主要なオーケストラとの共演を重ねており、リサイタルや室内楽でも好評を博す。19年には、本格デビューとなるリサイタル公演を成功裡に終える。20年秋には、名門ドイツ・グラモフォンよりデビューアルバムとなる『The Senses ～ブラームス作品集～』をリリース。19年度齋藤秀雄メモリアル基金賞、出光音楽賞受賞。これまでに、林良一、山崎伸子、中木健二の各氏に師事。現在、ベルリン芸術大学在学中。
使用楽器は宗次コレクションより貸与されたE.ロッカ1903年。

【 お客様へのお願い 】

- 発熱など、体調に不安のある方はご来場をお控えください。
- 来館時、お手洗い使用後の手洗いや消毒にご協力ください。
- 館内ではマスクを着用してください。
- 開場時、お手洗い利用時の整列では間を空けてお並びください。

スタッフの勤務方法と共に、この他にも各感染予防対策を実施いたします。
詳しくは、ホームページwww.//munetsuguhall.comをご覧ください。

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14　〒460-0008
TEL:052（265）1715　FAX:052（265）1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00～16:00　不定休